

アフリカにおける「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC)」の推進に貢献

事業概要

本事業は、ガーナ及びナイジェリアで病院・クリニックを運営し、医療サービスの改善・拡張に取り組むCarePoint社へ出資を行うことにより、アフリカ地域における医療インフラの拡充と医療サービスの質の改善を図り、以て誰もが必要な医療を安心して受けられる「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC)」の拡大に貢献するもの。

開発インパクト

1. アフリカ人起業家によるアフリカの医療課題の解決を後押し

CarePoint社の創業者のSangu氏はガーナで生まれ、ハーバード大学で学んだ後、母国ガーナを始めとするアフリカの医療環境を改善するため起業を決意。同社は医療アクセスに課題を抱える低中所得者層にとっても利用可能な価格で信頼できる医療サービスを提供する病院・クリニックを運営しており、アフリカにおけるUHCに推進に貢献する企業。

2. 日本政府・日本企業と連携し、UHC・グローバルヘルスの実現を推進

CarePoint社は、日本政府が2023年5月に開催したG7広島サミットの共同声明で発表された「グローバルヘルスのためのインパクト投資イニシアティブ (Impact Investment Initiative for Global Health: Triple I for Global Health)」のパートナー企業。さらに日本発のベンチャーキャピタルであるKepple Africa Venturesや、医療従事者向けのオンラインプラットフォームをグローバルに運営する日本企業・エムスリー株式会社もCarePoint社と資本提携。JICAは日本政府及び日本企業とも連携してUHC・グローバルヘルスの実現を推進します。

投資家



↓ 出資

CarePoint社



CarePoint社の運営するガーナのクリニック